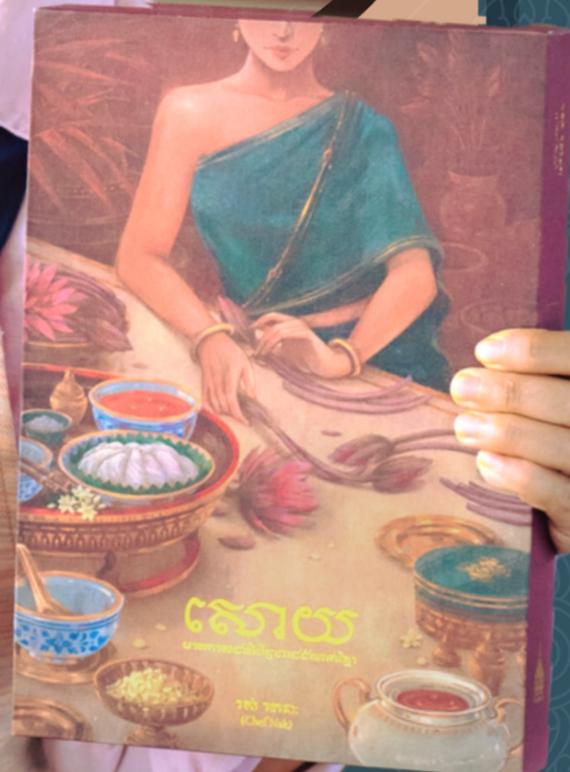
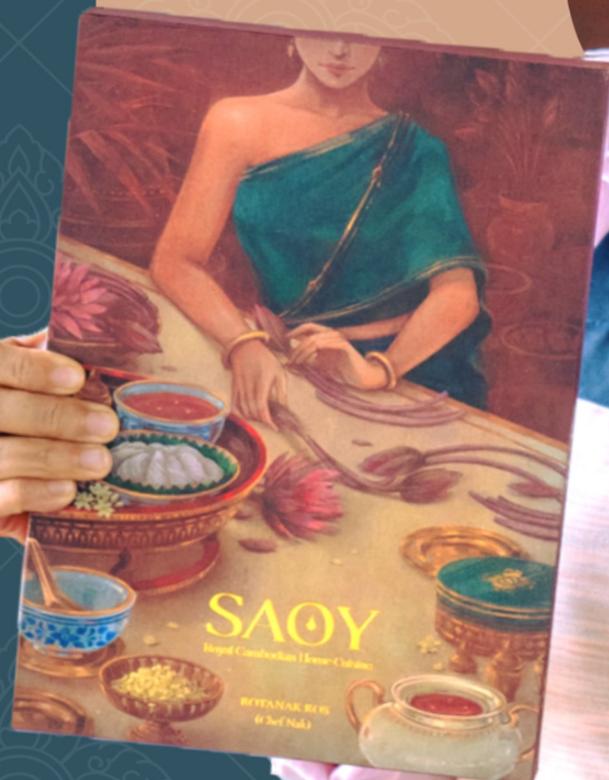


Cambodian chef wins “Best cookbook in the world”

There was joy as renowned Cambodian cook Chef Nak was crowned as the author of the “Best cookbook in the world” for her book “SAOY - Cambodian Royal Home Cuisine”.





GOLDEN CAMBODIA CENTURY

2023年12月25日

GCオルセーマーケットの工事進捗のご報告です。
12月末までで、514本の基礎杭を設置致しました。順調な進捗を確認し、
弊社全体で工事を進めております。





CAMBODIA

Latest Information

2023年12月21日

日本のNTTグループ、カンボジアの通信セクターへの投資に興味



出典 : Japan's NTT Group keen to invest in Cambodia's telecom sector
<https://www.khmertimeskh.com/501410360/japans-ntt-group-keen-to-invest-in-cambodias-telecom-sector/>

日本大手通信会社であるNTTドコモは、カンボジアの通信セクターへの投資意向を表明しました。この企業の意向は、ASEAN-Japan Commemorative SummitでのNTTドコモの井伊基之社長とカンボジアのフン・セン首相の会合で議論されました。会合では、NTTドコモの日本国内および国際での通信活動について、4Gおよび5Gサービス、衛星およびモバイルシステムなどが話し合われました。カンボジア商工会議所も、NTTドコモがNTTグループと連携して6G技術の研究開発を行う提携について話し合いました。カンボジア政府は、国のデジタル経済発展を優先するように指示しています。

2023年12月20日

CCCが日本のフィンテック企業を誘致、投資機会を提案

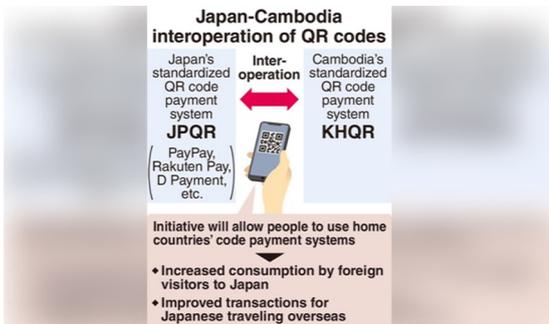


出典 : CCC invites Japanese fintech investment
<https://www.khmertimeskh.com/501409735/ccc-invites-japanese-fintech-investment/>

カンボジア商工会議所（CCC）は、東京で日本のテクノロジー企業、ネット・プロテクションズと会談し、カンボジアのフィンテックセクターでの事業拡大の可能性について話し合いました。CCCの会長であるネアック・オンハ・キット・メン氏は、同社に対して、ますます整備されつつある法的フレームワークに合わせて、カンボジアでの投資拡大の機会を模索するよう促しました。この会合は、両国の政府首脳が日本を訪れ、両国の貿易と技術協力を促進するための広範な会議の一環でした。セキュアな金融技術サービスに特化したネット・プロテクションズは、日本で約1500万の加入者を抱えています。

2023年12月19日

日本とカンボジア、QRコード決済の相互運用可能なサービスについて協議計画



出典 : Japan, Cambodia plan to discuss interoperable QR Code Cashless Payment Services
<https://www.khmertimeskh.com/501409251/japan-cambodia-plan-to-discuss-interoperable-qr-code-cashless-payment-services/>

日本とカンボジアは、標準化されたQRコード決済サービスの活用について協議し、その標準化されたQRコード決済システムを海外で推進する予定です。日本政府はASEAN諸国との協力を拡大し、外国訪問者の消費拡大と日本旅行者への利便性向上を図ることを目指しています。経済産業省とカンボジア国立銀行は、両国のQRコード決済システムの相互運用性を可能にする協力メモランダムに調印する予定です。両国は、2025年4月までにサービスを開始することを目指しており、これは2025年大阪・関西万博と時期を合わせています。

2023年12月18日

ASEAN-Japan Summitでのフン・マネット首相、実り多い一日



出典 : A fruitful day for PM Hun Manet at ASEAN-Japan Summit
<https://www.khmertimeskh.com/501408449/a-fruitful-day-for-pm-hun-manet-at-asean-japan-summit/>

カンボジアのフン・マネット首相は、東京で行われたASEAN-Japan Friendship and Cooperation 50周年記念首脳会議で、日本との協力強化を約束しました。フン・マネット首相は、王立カンボジア武装軍（RCAF）の副司令官として在任中、両国の武装部隊間の強固な結びつきを促進しました。吉田芳英陸将、自衛隊統合幕僚長は、カンボジアが国連平和維持軍を受け入れる「ブルーヘルメットの国」としての移行を賞賛しました。

2023年12月18日

日本・カンボジア外相会談



出典 : Japan-Cambodia foreign ministers' meeting
<https://www.khmertimeskh.com/501408630/japan-cambodia-foreign-ministers-meeting/>

日本の外務大臣、上川陽子氏は、カンボジアの副首相ソク・チェンダ・ソフィア氏と会談し、国の平和と発展の歴史について協議しました。彼らは「包括的戦略的パートナーシップ」を強化し、法の支配に基づく自由な国際秩序を維持することで一致しました。日本は、次世代共創パートナーシップ：WAプロジェクト2.0およびJENESYSなどの交換プログラムを通じて、セキュリティ、デジタル、サイバーセキュリティ対策での協力をさらに推進し、知的、文化的、人と人の交流を活性化する予定です。

2023年12月17日

日本の矢崎株式会社、カンボジアの投資に適した状況を高く評価



出典 : Japan's Yazaki Corporation speaks highly of Cambodia's favourable condition for investment
<https://www.khmertimeskh.com/501408044/japans-yazaki-corporation-speaks-highly-of-cambodias-favourable-condition-for-investment/>

日本の矢崎株式会社は、カンボジア政府が好条件のビジネス環境を提供したことに感謝し、投資家に国内での投資拡大を促しています。矢崎株式会社の副執行役員である矢崎 航氏は、2011年以来の同社の電子部品製造における進捗状況と今後の投資拡大計画について、カンボジアの首相フン・マネット博士に報告しました。博士は、産業と技術がカンボジアの発展において重要であると強調し、政府の新しい政策とインフラ整備を紹介しました。

2023年12月16日

ADATA Technologyの1億ドルの投資により、カンボジア経済は成長へ向かう



アジアの主要なDRAMおよびSSDメーカーであるADATA Technology Co., Ltdは、カンボジアに1億ドルを投資する計画を発表しました。同社は、その国に電子機器の処理工場を設立し、USBハードドライブや他の電子製品の生産に焦点を当てる予定です。この投資により、製品の輸出を通じてヨーロッパ市場にも進出します。2024年から2027年までの計画は、数万人の熟練したカンボジア人に雇用の機会を提供し、国の経済成長に寄与することを目指しています。

出典 : Cambodian economy set to grow with ADATA Technology's \$100 million investment
<https://www.khmertimeskh.com/501407744/cambodian-economy-set-to-grow-with-adata-technologys-100-million-investment/>

2023年12月14日

政府が債券発行から4,400万ドルを調達



2023年の最初の3四半期にわたり、カンボジア政府は政府債の発行により4,460万ドルを調達し、計画予算の23%を占めました。債券の総額は640億リエル（約1億5530万ドル相当）で発行されました。政府は、直接の収益と迅速なリターンを提供するプロジェクトを資金調達するために債券を発行し、公共債務と国家予算の効果的な管理において持続可能な投資効率を確保しています。これらの債券は、政府の裏付けによる低リスクの投資です。

出典 : Gov't raises \$44 million from bond issuance
<https://www.khmertimeskh.com/501406695/govt-raises-44-million-from-bond-issuance/>

2023年12月05日

カンボジア最大手銀行、ベトナムとのクロスオーダーQR決済を開始



カンボジア国立銀行とベトナム国家銀行は、商品・サービスの決済を促進し、両国の通貨のクメールとリエルの使用を促進し、ASEAN地域における金融包摂を促進するため、両国間でクロスボーダーQR決済システムを開始しました。スポンサー銀行であるアクレダ銀行は、既にラオスとベトナムでこのシステムを促進しています。このシステムでは、カンボジアの顧客はカンボジア銀行のモバイルバンキングアプリケーションまたはパソコンアプリを使って商品やサービスの代金を支払うことができ、ベトナムの顧客はベトナム銀行のモバイルバンキングアプリケーションを開いて銀行間共通QRコード「KHQR」を通じて支払うことが可能です。アクレダ銀行は4つの子会社を持ち、31億人を超えるビジネスパートナーがいるとしています。パソコンについては、別のニュースで詳しく取り上げています。

出典 : LNG plant move gets praise with calls not to ignore solar
ACLEDA Bank Plc. launches cross-order QR payment between Cambodia and Vietnam
<https://www.khmertimeskh.com/501401856/aclede-bank-plc-launches-cross-order-qr-payment-between-cambodia-and-vietnam/>

2023年12月04日

カンボジアとベトナム、国境を越えたQRコード決済を開始



カンボジア国立銀行（NBC）とベトナム国家銀行は、両国のビジネスと観光を促進することを目的として、国境を越えたQRコード決済連携を開始しました。このシステムは、現地通貨を使用した、安心安全かつ便利な決済を国境を越えて可能にします。このバコン決済システムは現在、タイ、ラオス、ベトナムとの国境を越えた取引に利用されています。両国の中央銀行は2022年11月、両国の国境を越えたQRコード決済を促進するため、金融イノベーションと決済システムで協力する覚書に調印しました。

出典：Cambodia, Vietnam launch cross-border QR code payment
<https://www.khmertimeskh.com/501401146/cambodia-vietnam-launch-cross-border-qr-code-payment/>

2023年12月04日

アンコールワットハーフマラソン、1万人以上のランナーが参加



12月3日に開催された第28回アンコールワット国際ハーフマラソンは、シェムリアップのアンコール遺跡公園で開催され、世界中から1万人以上の競技者が参加しました。NOCCのトン・コン氏によれば、昨年に比べて40%の増加で、英国、米国、フランスからのランナーが最も多かった。ハーフマラソンは公衆衛生と地雷被害者支援を目的とし、カンボジアと日本の外交関係の70周年とNOCCとハーツ・オブ・ゴールド慈善団体の協力関係の28周年も記念。イベントは義足提供や社会再統合プログラムなどの慈善事業のための資金調達に寄与し、パンデミック後のシェムリアップ経済の活性化も期待されています。

出典：Cambodia soaks in 4.9M tourists with Water Festival Angkor Wat Half Marathon draws over ten thousand runners
<https://www.khmertimeskh.com/501400999/angkor-wat-half-marathon-draws-over-ten-thousand-runners/>

2023年12月01日

LNGプラント建設に称賛の声、同時に太陽光エネルギーの重要性を強調



カンボジアは初の液化天然ガス（LNG）発電所の建設計画を発表しました。これに対して一部の賞賛が寄せられましたが、グリーンエネルギー専門家たちは依然として太陽光発電の採用を求め、その環境および経済的な利点を強調しています。エネルギーラボ・カンボジアのブリジット・マッキントッシュ氏は再生可能エネルギーへの投資を強調し、太陽光発電や風力発電などのクリーンエネルギーに焦点を当てるべきだと述べました。これに対し、カンボジア政府は石炭火力発電所の計画をLNG発電所に切り替え、これにより炭素排出を抑制し、石炭価格の変動に対処するとして、事業コミュニティからは好意的に受け入れられました。政府は2050年までに炭素中立を目指し、クリーンで持続可能なエネルギー手法の導入を進めています。

出典：LNG plant move gets praise with calls not to ignore solar
<https://www.khmertimeskh.com/501399936/lng-plant-move-gets-praise-with-calls-not-to-ignore-solar/>

2023年12月01日

カンボジアのシェフが「世界一の料理本」賞を受賞し、栄光を勝ち取る



「SAOY – Cambodian Royal Home Cuisine」の著者である名高いカンボジアの料理人、シェフ・ナクが「世界一の料理本」の栄冠に輝いたことで、歓喜が広がりました。「SAOY」は2023年11月28日、サウジアラビアのリヤドで行われた名高い「グルメン・アワード」によって「世界一の料理本」に輝きました。これは食品業界における「オスカー」に相当し、世界中の人々が祝福しています。シェフ・ナクは感謝の意を表し、成果を実現するために協力したチーム、家族、友人に感謝の意を述べました。彼女の活動はクメール文化を保存・祝福し、世界に広めることに情熱を注いでいます。

出典：Triumph as Cambodian chef wins “Best cookbook in the world” prize
<https://www.khmertimeskh.com/501400396/triumph-as-cambodian-chef-wins-best-cookbook-in-the-world-prize/>

2023年12月01日

カンボジアがウォーターフェスティバルで約490万人の観光客を魅了



11月25日から11月28日の3日間にわたるウォーターフェスティバルには、約500万人の観光客が訪れ、初日には120万人、2日目には170万人、最終日には200万人が集まりました。サインボートレースや夜間の花火ディスプレイが行われる河川沿いの会場には、地元住民や観光客を含む約490万人が集まりました。地元旅行者やホテル関係者は、ウォーターフェスティバルが国際旅行者を引き寄せる良い機会であり、これを観光地の宣伝に利用し、観光客を増やす手段とすべきだと指摘しています。特に、3年ぶりに開催された今年のウォーターフェスティバルは、パンデミック後で最も強力な国内観光を牽引し、国際訪問者にも良い体験を提供したとされています。ウォーターフェスティバルはカンボジアの文化と伝統を称賛し、国内外の観光客に楽しい国民の祝日を共有する良い機会となっています。

出典：Cambodia soaks in 4.9M tourists with Water Festival
<https://www.khmertimeskh.com/501399934/cambodia-soaks-in-4-9m-tourists-with-water-festival/>

2023年12月01日

カンボジア、新水力発電所の工事順調



カンボジアのアップパー・タタイ水力発電所（発電容量150メガワット）が31.5%完成しました。この計画は中国国家重機会社が資金を提供し、コンセッション（公共施設等運営）方式による39年間の建設・運営・譲渡契約となっています。建設は2022年12月に開始され、道路、橋、管理棟が含まれています。この水力発電所はフル稼働時には年間5億2700万キロワット時の発電を見込んでおり、電力は国営のカンボジア電力公社（Electricity of Cambodia）に売電されます。

出典：Work on new hydropower plant in Cambodia goes smoothly
<https://www.khmertimeskh.com/501400180/work-on-new-hydropower-plant-in-cambodia-goes-smoothly/>

2023年12月01日

カンボジア首相、石炭火力発電所は以後建設せず 再生可能エネルギーへの注力を表明



カンボジアのフン・マネット首相は、グリーンエネルギーへの公約を強調し、以後石炭を使用する発電所を新たに建設しないと発表しました。首相は、政府が石炭火力発電所へ投資することを認めず、代わりに水力発電、太陽光発電、バイオマス発電などの再生可能エネルギーの発電に注力すると述べました。カンボジアには現在、740MWを発電する3つの石炭火力発電所があります。政府はエネルギー消費を削減し、持続可能な開発を促進するため、国家エネルギー効率化政策2022-2030を開始しました。

出典 : No more coal plants, says PM
<https://www.khmertimeskh.com/50139942/no-more-coal-plants-says-pm/>

2023年12月01日

カンボジア新空港、建設進行度は55%



カンボジア首都プノンペンの新国際空港建設は、11月現在55%が完成しており、2025年の着工を目指しています。カンボジア王国政府と海外カンボジア投資公社との合弁事業であるテチョ国際空港の第一期工事には、約8億ドルの費用が見込まれています。新空港は現在のプノンペン国際空港に代わるものと期待されています。カンボジアの国際空港の2023年1月～10月の航空旅客数は411万人で、前年比144%増でした。

出典 : New Phnom Penh airport 55% completed
<https://www.khmertimeskh.com/50139940/new-phnom-penh-airport-55-completed/>

2023年11月28日

カンボジア、アラブ首長国連邦との包括的経済連携協定実施 貿易機会と将来の利益を強調



カンボジアのチョム・ニモル商業大臣がアラブ首長国連邦のドバイにあるカンボジア民間ビジネスセンターを訪問し、両国間の包括的経済連携協定の実施によるビジネスチャンスと期待される利益について意見を交わしました。今回の訪問は、カンボジアとアラブ首長国連邦が2023年6月8日に署名した同協定の実施に向けた準備を進める中で実現しました。また大臣は、一路集団 (OneRoad Group) の張晨玲総経理とも会談し、投資と事業活動の強化について話し合いました。

出典 : Minister of Commerce highlights the trade opportunities and benefits of implementing the Cambodia-UAE CEPA in the future
<https://www.khmertimeskh.com/501399143/minister-of-commerce-highlights-the-trade-opportunities-and-benefits-of-implementing-the-cambodia-uae-cepa-in-the-future/>

2023年11月28日

景況感は鈍化も現地市場拡大に期待感、アジア・オセアニア日系企業調査



11月28日、ジェトロは「2023年度 海外進出日系企業実態調査（アジア・オセアニア編）」を公表しました。この調査によれば、2023年の景況感も直近10年で低く、特に北東アジアやASEAN諸国で悪化が見られましたが、インドは好調を維持しています。2024年は景気回復が期待されている。また、人材不足が深刻で、特に専門職や管理職で顕著。競争環境では、地場企業や日本企業が主要な競争相手であり、中国企業の進出が目立ちます。

出典：景況感は鈍化も現地市場拡大に期待感、アジア・オセアニア日系企業調査
<https://www.jetro.go.jp/biznews/2023/11/f0b745f226b9e3ab.html>

2023年11月25日

アジア開発銀行、カンボジアの財務管理改善に5,000万ドル融資



アジア開発銀行（ADB）は、カンボジアの公的財政管理（PFM）システムを改善するため、5000万ドルの政策融資を承認しました。融資の目的は、デジタル化の促進、内部・外部監査の強化、業務効率の改善、財務説明責任の促進、公共支出監視の強化としています。これにより、ライン省庁の実施能力を強化する狙いがあるとみられます。

出典：ADB approves \$50 mln loan to improve Cambodia's financial management
<https://www.khmertimeskh.com/501397705/adb-approves-50-mln-loan-to-improve-cambodias-financial-management/>

株式会社GCCジャパン
〒107-0062 東京都港区南青山2-23-8
外苑ビル8階
TEL:03-5927-1882
E-mail: central@gccjapan.co.jp



GOLDEN CAMBODIA CENTURY